2027年春から冬、メジューエワと歩む壮大なベートーヴェンへの旅
歴史的名器で弾くピアノ・ソナタ全曲＋ディアベリ変奏曲

日本デビュー30周年を迎えるイリーナ・メジューエワが、「音楽の新約聖書」とも称されるベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲と、晩年の傑作「ディアベリ変奏曲」を演奏するビッグプロジェクトに挑みます。
作品への深い理解と洞察、そして繊細さと情熱を兼ね備えたピアニズムで多くの聴衆を魅了するメジューエワとともに、ベートーヴェンの魂に浸る6日間を体験してください。
100年前に作られたヴィンテージピアノ「ニューヨーク・スタインウェイ」の音色もお楽しみください。

イリーナ・メジューエワ（ピアノ）
IRINA MEJOUEVA, Piano



©Seiji Banda

ロシア出身。モスクワのグネーシン特別音楽学校とグネーシン音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、第4回E.フリプセ国際コンクール（オランダ）にて優勝。
1997年から日本を本拠地として活動。2002年、スタインウェイ・ジャパン株式会社による国内コンサートツアー。2005/06年にはザ・シンフォニーホール（大阪）で4回にわたるリサイタル・シリーズに出演。2006年からは毎年京都でリサイタルを開催しているほか、2017/18年には東京文化会館・小ホールで日本デビュー20周年シリーズ演奏会（全3回）、2019/20年、名古屋・宗次ホールでのベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全曲演奏など、精力的な演奏活動を展開中。日本デビュー25周年を迎えた2022年には、京都コンサートホールでラフマニノフの所有していたスタインウェイを使用したリサイタルに出演、その模様がNHKにより放送されて話題を呼んだ。
バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家N.メトネルの紹介者としても名高い。これまでにロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団など、国内外のオーケストラと多数共演。
通算100枚以上のCDをリリース。「ショパン：ノクターン全集」（若林工房）は2010年度レコードアカデミー賞（器楽曲部門）に輝く。2006年度青山音楽賞受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞（クラシック部門、独奏・独唱部門）受賞。
著書に「ピアノの名曲 聴きどころ 弾きどころ」、「ショパンの名曲」がある。（いずれも講談社現代新書）。
【オフィシャルサイト】https://www.mejoueva.net/

【入場料】（全席指定／税込）

1日券
5,000円（4,500円）　学生［25歳以下］2,500円（2,000円）

前半（1〜3回）／後半（4〜6回）3回セット券　※3回とも同じ座席
14,000円（12,500円）　学生［25歳以下］6,500円（5,000円）

6回セット券　※6回とも同じ座席
27,000円（24,000円）　学生［25歳以下］12,000円（9,000円）

※（　）はアルティメイト会員価格　※未就学児は入場不可　※当日は各500円UP

セット券購入特典！
3回セット券（前半）…メジューエワ未発表音源（CD-R）
3回セット券（後半）…京都公演前半のライブ録音よりピックアップ音源（CD-R）
6回セット券…公演限定オリジナルグッズ＋未発表音源（CD-R）

チケット発売日
アルティメイト会員先行発売　2027年1月9日（土）10時〜
一般　2027年1月16日（土）10時〜

チケット取扱い
京都府立府民ホール“アルティ”▶075-441-1414
チケットぴあ▶https://t.pia.jp（Pコード：339-051）
ローソンチケット▶https://l-tike.com（Lコード：51068）
※チケットぴあ、ローソンチケットでセット券購入の場合、共通チケットが発券されます。
再発行不可となりますので紛失にご注意ください。

アルティオンラインチケット
https://p-ticket.jp/t-alti
24時間購入可能／要事前登録（無料）

公演詳細はこちら

京都府立府民ホール“アルティ”

〒602-0912　京都市上京区龍前町590-1
TEL：075-441-1414（9時〜18時）
休館日：第1・3月曜日（祝日の場合は翌平日休館）、12/28〜1/4
メール：hall@alti.org
［アルティ公式HP］https://www.alti.org/



地下鉄烏丸線「今出川」駅6番出口より南（右）へ徒歩約5分
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※バイク・自転車置き場はございます。

【使用楽器】1925年製 NEW YORK STEINWAY CD135 ‘Art-Vintage’®

CDナンバーは、ニューヨークのスタインウェイ本社が貸し出しのために特別に所有したピアノの管理番号です。このCD135は、1925年に本社工場で製造され、長くコンサートやレコーディングに使われてきました。1900年初頭は、今日のいわゆる「スタインウェイ・モデル」が完成した黄金期にあたります。このピアノの特筆すべき魅力は、圧倒的なダイナミックレンジの広さと演奏者の微細なタッチの違いに応えて自在に変化する多彩な音色です。日本ピアノサービスは、1994年にCD135を入手し、スタインウェイの設計思想を熟知する熟練の技術者たちによって徹底したリビルトを行いました。
‘Art-Vintage’ の名のもとによみがえった名器の鮮やかな音色にご注目ください。（日本ピアノサービス株式会社）

